

地域プラットフォーム導入の背景

地域におけるPPP/PFI推進の課題

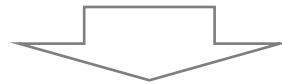
○地方公共団体等のPPP/PFIに係る経験不足やノウハウの欠如
(PPP/PFIにどのように取り組んでよいか分からない)

○地域企業や関係者のPPP/PFIに対する理解不足
(大企業に仕事をとられてしまうのではないかという不安)

○民間のアイデアやノウハウを取り入れる場や官民のネットワークがない

行政側 - 民間の意見を聞きたいが誰に何をきけば良いかわからない

民間側 - 行政に営業をかけたいが誰にアプローチすればよいかわからない
担当者に営業してみたが反応がイマイチ



地域でPPP/PFIに取り組む上での課題を解消する取組として「**地域プラットフォーム**」は**有用**

地域プラットフォームとは

- 1 地域の行政、金融機関、企業、大学等の関係者が集い、PPP/PFI事業のノウハウ取得や官民対話等の情報交換の場となる「**地域プラットフォーム**」を設置

地域の関係者の**PPP/PFIに対する理解度の向上**

地域の多様な事業分野の民間事業者の**企画力・提案力・事業推進力の向上**や
その能力を活用した案件の形成を促進

地域プラットフォームの機能

○ 普及啓発・人材育成機能

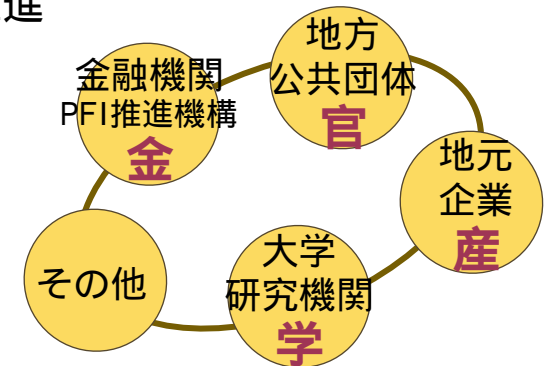
- ・ PPP/PFIの基礎的な内容や事例研究等について**セミナーを開催**
- ・ 自治体職員に対し、具体的な案件形成ができる**人材育成**を推進

○ 情報発信・官民対話機能

- ・ 具体のPPP/PFI候補案件について、**行政からの情報提供のうえ官民対話等を実施**、事業化に向け次段階へ推進
- ・ 案件の市場性の有無、事業のアイデア
- ・ 民間事業者の参入意向や参入条件 等の意見聴取

○ 交流機能

- ・ 地元企業によるコンソーシアム組成を容易にする**異業種間のネットワークの構築**



内閣府、国土交通省で地域プラットフォームの形成、運用を支援

普及啓発・人材育成機能

概要

- PPP/PFIの基礎的な内容や事例研究等についてセミナーを開催し、PPP/PFIの知識・ノウハウの習得や理解促進を図る。
- 自治体職員に対して具体的な案件形成が志向できる人材育成を推進する。

取組の内容

PPP/PFIの知識向上に向けた講演 [普及啓発・人材育成機能]
例：平成29年度 ぎふPPP/PFI推進フォーラム プログラムより抜粋

	テーマ・内容
第3回	<u>公有資産マネジメントとPPP/PFI</u> ▶ PPP/PFIによるソリューション等具体事例の紹介
	<u>公的不動産の利活用について（廃校活用事例等）</u> ▶ 文教施設と福祉施設等との複合化・集約化等具体事例の紹介
第4回	<u>都市公園における官民連携の推進</u> ▶ 公募設置管理制度（Park-PFI）
	<u>PPP/PFIの導入概論</u> ▶ PPP/PFIの概要、具体事例の紹介
第5回	<u>高砂市における優先的検討規程の策定経緯について</u> ▶ 優先的検討規程の策定経緯



取組の効果

- 【官】PPP/PFIの導入のメリットを理解できるようになり、庁内でも検討を始めようと思った
- 【民】地元中小企業でもPPP/PFIに参画可能であることが理解できるようになり、自社でも取組みを始めようと思った

情報発信・官民対話機能

概要

○ 具体のPPP/PFI候補案件について、**行政からの情報提供のうえ官民対話等を実施**し、当該案件に係る市場性の有無や事業のアイデア、民間事業者の参入意向や参入条件等について意見聴取することにより、PPP/PFIによる事業化に向け次のステップへと進捗させる。

取組の内容

PPP/PFIによる発注予定案件の公表・個別案件紹介・官民対話の実施 [情報発信・官民対話機能]

活動内容	活動例
PPP/PFIによる発注予定案件の公表	<u>翌年度公募事業の紹介（H31年度重点事業の概要）</u> ▶ PPP/PFIによる事業化に向けたH31年度予算（可能性調査費、事業者選定費、整備費等）を紹介
個別案件紹介	<u>官民対話対象案件の事業概要の説明</u> ▶ 官民対話に向け、対象案件の事業概要及び民間からの意見等を聴取したい項目を説明
官民対話の実施	<u>ワークショップ（意見交換会）形式</u> ▶ 官と複数の民間事業者がグループに分かれ、事業方針、構想等の策定段階（事業化の初期段階）にある事業を対象に当該事業のポテンシャルや導入機能等のアイデアについて意見を交換
	<u>個別対話形式</u> ▶ 案件ごとにブースを設置し、官と民（1：1あるいは1：複数事業者）で事業条件や参画意向等につき対話を実施
	<u>開放型サウンディング形式</u> ▶ 個別対話と同様のやり取りを公開形式で実施



取組の効果

- 【官】対話対象案件に対する民間目線からのポテンシャルや行政にはないアイデアの確認、民間の事業参画意向の把握ができ、事業化に向けた検討を進めることにつながった
- 【民】対話対象案件の事業概要や検討進捗、官側の意向、民間への期待等を早期に情報入手することができ、参入意欲が向上した

交流機能

概要

- 地元企業がコンソーシアムを組成しやすくなるよう、セミナー等の後に懇親会や交流会を実施し、**異業種間のネットワーク構築**を図る。
- 事業者間でPPP/PFI事業の現状と課題に対する意見交換ができる機会となることが期待される。

取組の内容

異業種間ネットワークの形成 [交流機能]

活動内容	活動例
異業種民間グループと官の対話	▶官民対話の際に異業種が同一グループとなるよう組み分けすることで、名刺交換や他業種の問題意識・参画意向を把握しやすい環境を整備
特定の事業分野にフォーカスした意見交換	▶給食という事業分野にフォーカスし、事前に課題設定のうえ、当該課題について事業に関係する異業種30人程度がテーブルに着き意見交換
懇親会・交流会の開催	▶地域金融機関の主催により、PF開催後に軽食等を用意し、参加者同士のネットワーク構築の契機となるよう懇親会を開催



○ 異業種民間グループと官との対話の様子



○ 懇親会の様子

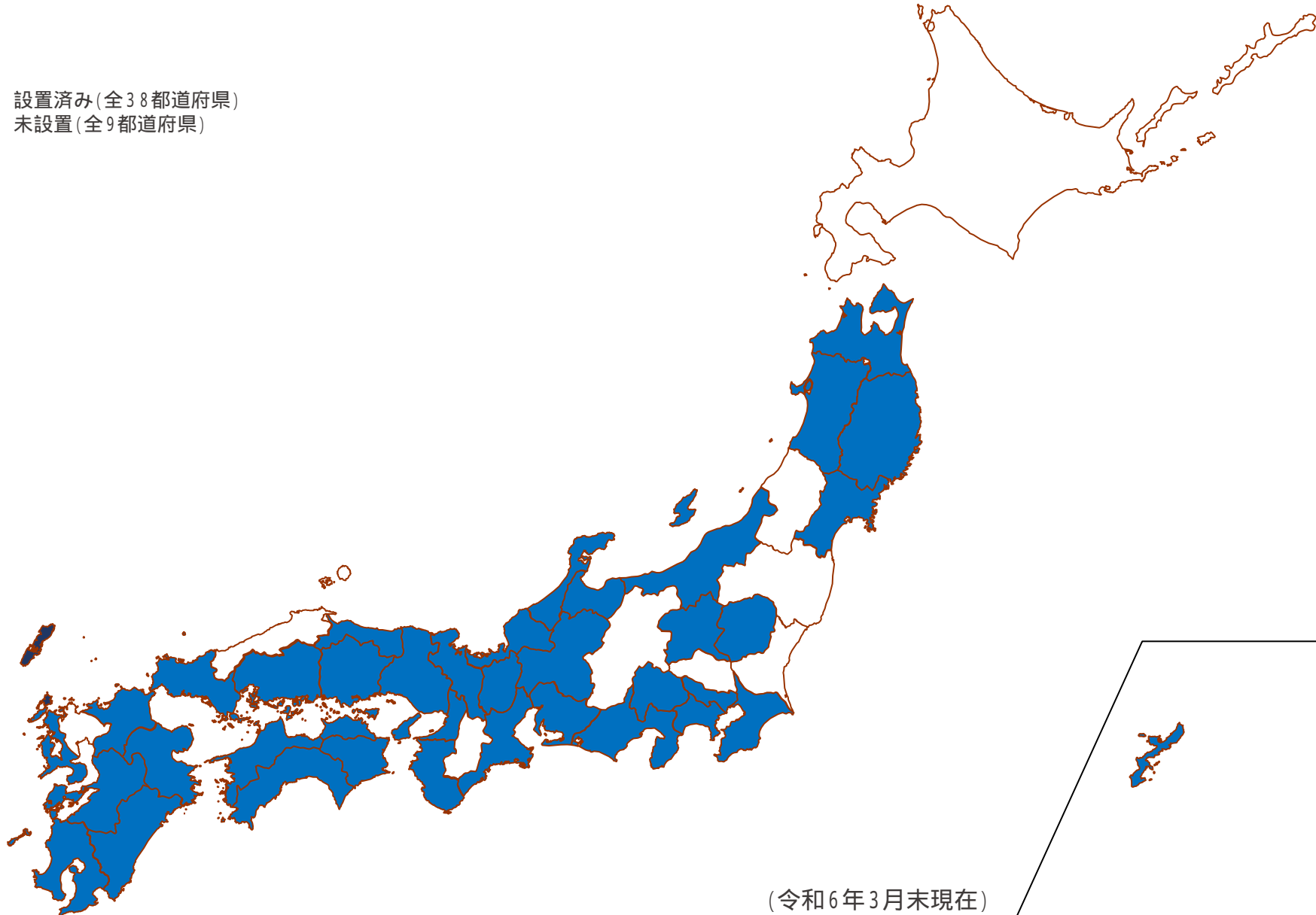
取組の効果

- ・事業に対する他業種の意向や考え方を知り得た
- ・今後のコンソーシアム組成に向けたネットワークが築けた

都道府県における地域プラットフォーム設置状況

凡例

- 設置済み(全38都道府県)
- 未設置(全9都道府県)



(令和6年3月末現在)

PPP/PFI地域プラットフォームの協定制度

概要

内閣府及び国土交通省は、地方公共団体を始め地域の関係者のPPP/PFIに対する理解度の向上を図るとともに、地域の様々な事業分野の民間事業者の企画力・提案力・事業推進力の向上やその能力を活用した案件の形成を促進するため、地域の産官学金が集まって、PPP/PFI事業のノウハウ取得や官民対話を含めた情報交換等を行う地域プラットフォームの代表者と協定を結び、活動を支援

支援内容

対象となる地域プラットフォーム

○要件

- ・代表者に地方公共団体(都道府県、政令指定都市等)が含まれる
- ・代表者と同一の都道府県内の地方公共団体、金融機関、民間事業者等から、構成団体としての参加の希望があったときには、原則としてこれを認める 等

○次に掲げる機会を年1回以上提供

- ・参加者のPPP/PFI事業のノウハウ習得の機会
- ・地方公共団体とその所在する都道府県内の民間事業者等から意見を聴く等の官民対話の機会
- ・地域の様々な事業分野の民間事業者等の情報交換の機会

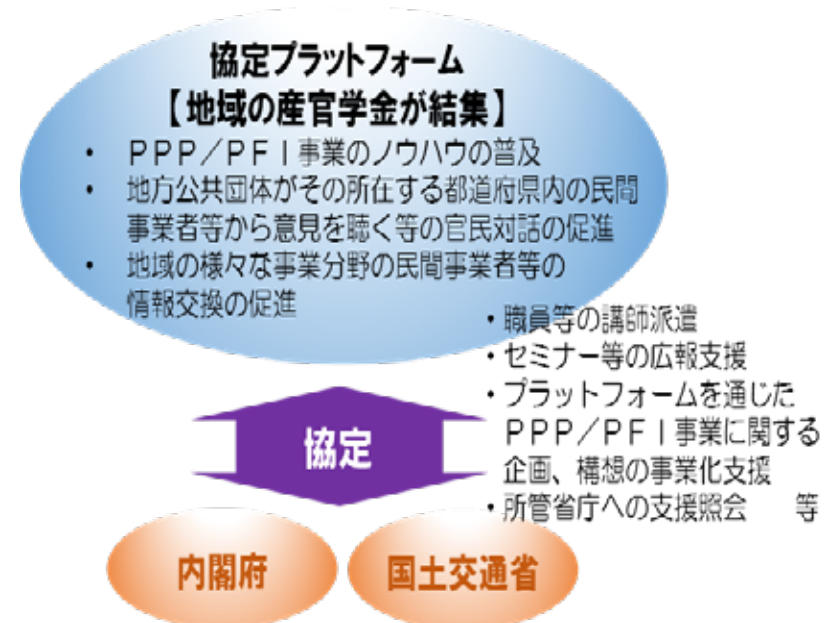
支援内容

関係省庁の職員及び専門家を講師として派遣

○地方公共団体が協定プラットフォームを通じて検討しているPPP/PFI

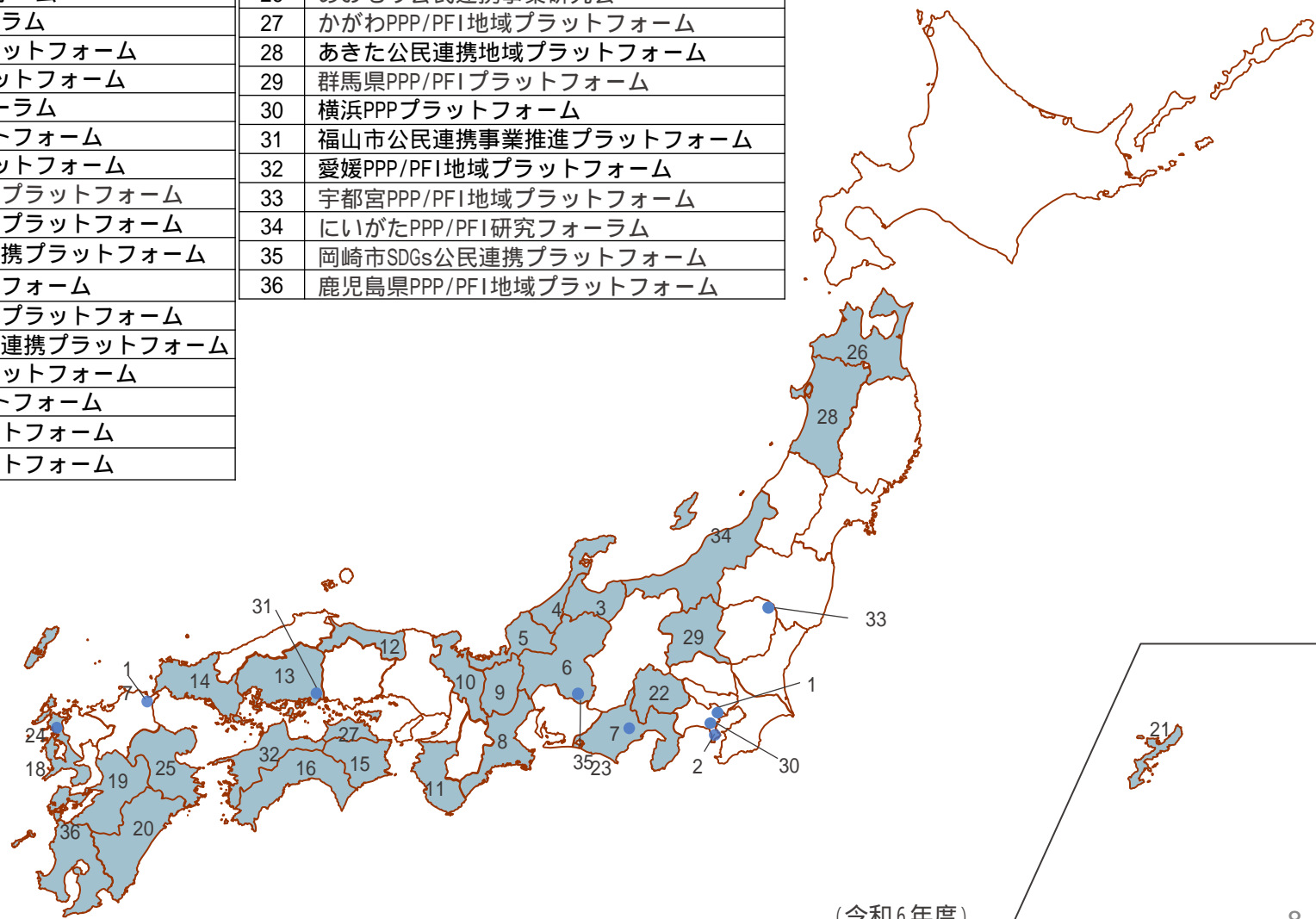
事業に関する企画・構想の事業化を支援 等

【協定プラットフォームイメージ】



PPP/PFI地域プラットフォームの協定制度 協定先

No.	地域プラットフォーム名称	No.	地域プラットフォーム名称
1	川崎市PPPプラットフォーム	22	やまなしPPP/PFI地域プラットフォーム
2	横須賀PPP/PFI地域プラットフォーム	23	ふじのくに官民連携実践塾
3	とやま地域プラットフォーム	24	佐世保PPPプラットフォーム
4	いしかわPPP/PFI地域プラットフォーム	25	おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム
5	ふくい地域プラットフォーム	26	あおもり公民連携事業研究会
6	ぎふPPP/PFI推進フォーラム	27	かがわPPP/PFI地域プラットフォーム
7	静岡市PPP/PFI地域プラットフォーム	28	あきた公民連携地域プラットフォーム
8	みえ公民連携共創プラットフォーム	29	群馬県PPP/PFIプラットフォーム
9	淡海公民連携研究フォーラム	30	横浜PPPプラットフォーム
10	京都府公民連携プラットフォーム	31	福山市公民連携事業推進プラットフォーム
11	和歌山県官民連携プラットフォーム	32	愛媛PPP/PFI地域プラットフォーム
12	鳥取県PPP/PFI推進地域プラットフォーム	33	宇都宮PPP/PFI地域プラットフォーム
13	広島県PPP/PFI地域連携プラットフォーム	34	にいがたPPP/PFI研究フォーラム
14	山口地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム	35	岡崎市SDGs公民連携プラットフォーム
15	徳島県PPP/PFIプラットフォーム	36	鹿児島県PPP/PFI地域プラットフォーム
16	高知県PPP/PFI県域連携プラットフォーム		
17	北九州地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム		
18	長崎県PPP/PFI地域プラットフォーム		
19	熊本市公民連携プラットフォーム		
20	宮崎県・地域PPPプラットフォーム		
21	沖縄地域PPP/PFIプラットフォーム		



(令和6年度)

とやま地域プラットフォームの事例

とやまPPP/PFI地域プラットフォームの特徴

- 1 県内の地方公共団体、地域金融機関、民間事業者等の参画を得ながら、**地域が中心となって戦略的にPPP/PFIを活用することを目的として活動している**
- 1 H28に内閣府支援によるモデル事業としてPF設立後も、R5には富山県及び株式会社富山第一銀行が構成メンバーに加わり、県内自治体・金融機関の連携強化によるPF運営がみられる

地域プラットフォームの概要

構成メンバーがそれぞれの役割を果たし、知見・ノウハウの蓄積やサウンディングの定期的な実施等、継続的なPFの運営を行う

コアメンバー・役割

富山県 (代表事務局) 富山市	<ul style="list-style-type: none">プログラムの企画検討自治体への周知広報 等
北陸財務局	<ul style="list-style-type: none">県内自治体への周知広報ワークショップにおけるファシリテーター 等
北陸銀行 富山第一銀行	<ul style="list-style-type: none">会場の提供地域事業者への周知広報 等
日本政策 投資銀行	<ul style="list-style-type: none">先進事例・講師等の紹介 等

主な成果及び直近の事業説明・サウンディングテーマ

過去のプラットフォーム開催実績

R4	PF開催実績（回数）	3回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	4件
R5	PF開催実績（回数）	1回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	2件

直近の事業説明・サウンディングテーマ（例）

日程	令和5年7月26日
テーマ	中小規模自治体による新たな公民連携
開催形式	講演・事業説明
内容	<ul style="list-style-type: none">現地参加60名、オンライン参加70名内閣府・神奈川県による中小企業の公民連携状況及び先進事例の紹介計2施設（水族館、子供向け施設）の公民連携検討状況に関する事業説明

参考：
平成28年度 富山市域における PPP/PFI 地域プラットフォーム形成に関する調査検討支援業務 報告書
とやま地域プラットフォームHP：[富山県 / とやま地域プラットフォーム \(pref.toyama.jp\)](http://pref.toyama.jp)
富山市へのヒアリング確認

かがわPPP/PFI地域プラットフォームの事例

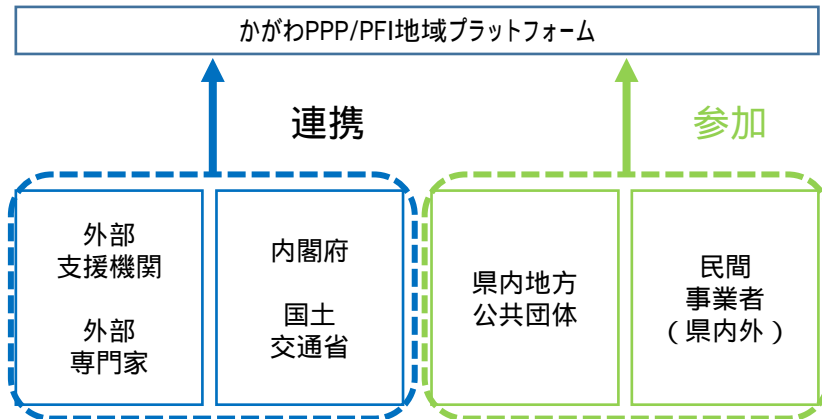
かがわPPP/PFI地域プラットフォームの特徴

- 1 官民を繋ぐ立場として**地域金融機関が代表事務局**を務め、周知広報、民間側視点での企画立案など中心的な役割を担っている
- 1 **国の協定制度の活用**及び**構成メンバー以外の自治体もプラットフォームに参加**し、多くの案件提案を行う等、積極的な活用が図られている

地域プラットフォームの概要

人口減少や新型コロナウイルスの影響による財政状況の悪化に対して、**地域金融機関の百十四銀行が主導**し香川県、高松市、日本政策投資銀行と協議を重ねて地域PFを設立

組織体制



コアメンバー

行政	香川県、高松市
金融機関	百十四銀行（代表事務局）、日本政策投資銀行

主な成果及び直近の事業説明・サウンディングテーマ

過去のプラットフォーム開催実績

R4	PF開催実績（回数）	4回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	6件
R5	PF開催実績（回数）	1回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	9件

直近の事業説明・サウンディングテーマ（例）

日程	令和5年8月29日～9月15日のうち計11日
テーマ	保育、文化施設等の官民連携による利活用
開催形式	クローズ型サウンディング
内容	<ul style="list-style-type: none">○ 「東京都讃岐会館の再開発事業への参画」など計9施設（文化施設、保育所跡地、駐車場等）を対象にクローズ型で民間事業者に現地での官民対話を実施○ 案件ごとに場所・日時を設定し事業者は希望する回に参加する形式

参考：
かがわPPP/PFI地域プラットフォームHP：[かがわPPP/PFI地域プラットフォーム！百十四銀行\(114bank.co.jp\)](http://かがわPPP/PFI地域プラットフォーム！百十四銀行(114bank.co.jp))

ふじのくに官民連携実践塾（静岡県官民連携地域プラットフォーム）

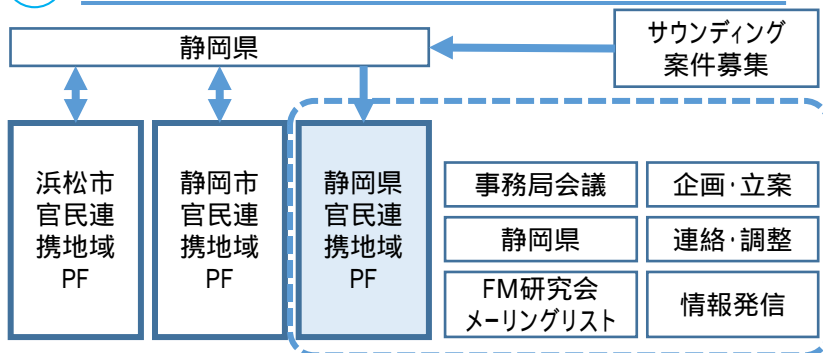
ふじのくに官民連携実践塾（静岡県官民連携地域プラットフォーム）の特徴

- 既存PFと連携しており、円滑な連携を図るため、**地域の状況や各関係者の特徴を踏まえた役割分担**、及び**中長期的な視点から見た役割分担**を明確化している
- 案件リストの作成や案内による**参加者の裾野拡大と多様化を進めている

地域プラットフォームの概要

静岡県では西部、中部、東部という区分で西部、中部ではそれぞれ浜松市と静岡市が地域PFの運営を実施していた。**東部では単独で地域PFを実施できる市町村がないため、静岡県が主体となった広域型地域PFを設置**

組織体制



コメンター

行政	静岡県（代表事務局）、富士市、沼津市
金融機関	静岡銀行、日本経済研究所、日本政策投資銀行

主な成果及び直近の事業説明・サウンディングテーマ

過去のプラットフォーム開催実績

R4	PF開催実績（回数）	2回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	7件
R5	PF開催実績（回数）	1回
	サウンディング実績（件数） （事業説明も含む）	7件

直近の事業説明・サウンディングテーマ（例）

日程	令和5年8月4日
テーマ	廃校、公園、庁舎等の官民連携による利活用
開催形式	サウンディング型市場調査
内容	<p>○「富士山五合目来訪者施設の整備事業」など計7施設（公園、廃校、庁舎、宿泊施設）を対象に民間事業者へ事前の事業説明動画を視聴してもらい、現地での官民対話を実施し、事業に対する意見を収集</p>

地域プラットフォーム形成支援

概要

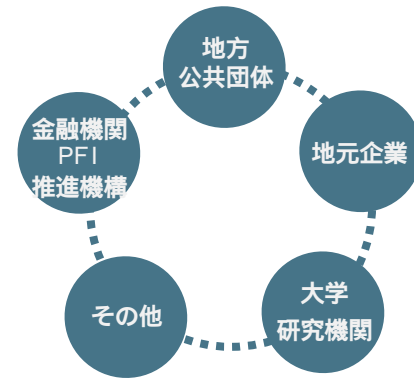
内閣府は、地域におけるPPP/PFI案件の形成能力の向上を図るため、行政、金融機関、企業等の関係者が集い、ノウハウの習得や情報の交換等を容易にする場（地域プラットフォーム）の立ち上げや運営を支援
地域プラットフォームに寄せられる案件候補情報のうち、他の地方公共団体への横展開の可能性が高いものについては、サウンディング調査をはじめ案件形成に資する支援を併せて実施

支援内容

支援対象

地域プラットフォームの継続的な取組実施を通じて、多様なPPP/PFI案件の形成を目指す地域

複数の地方公共団体等で構成される広域的な地域プラットフォームを重点的に支援



【地域プラットフォームイメージ】

具体的な支援事項（例）

コンサルタントを派遣し、地域プラットフォームの立ち上げから支援終了後の継続的な運営体制の構築までをサポート

- ・ 構成員の決定、活動計画策定の支援
- ・ セミナー等の開催準備、企画立案、運営の支援（参加者募集、実施企画の提案、講演者手配、必要資料作成 等）
- ・ 支援終了後の継続的な運営体制構築や運営方法について助言

地域プラットフォームに寄せられる案件（横展開の可能性が高いもの）に対し、事業の実現性を高めるための情報提供、助言や、今後の方向性を提示。

- ・ プラットフォームを通じたサウンディング調査（民間事業者の参入意向や参入条件等の確認）の実施及び結果分析の支援
- ・ 対象事業の類似事例におけるPPP/PFI手法の導入効果や特徴、事業実施に向けたスケジュール、検討項目、取り組む際の留意点等の情報提供 等

これまでの支援事例



セミナーの開催
（かがわPPP/PFI地域プラットフォーム：
令和2年度支援）



セミナーの開催
（群馬県PPP/PFIプラットフォーム：
令和3年度支援）